

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 26 年 月
レジメン名	CAPOX (XELOX)		
疾患名	大腸がん	適応の備考	
適応分類	進行再発、術後補助		
1コース日数	21	日間	総コース数
コース 催吐性リスク 中等度			
抗がん剤投与量・投与日 オキサリプラチン130mg/m ² day1、カペシタビン2400mg/body / 日 分2経口投与 day1夕食後-day15朝食後			

治療スケジュール・投与日程 (投与日は●)				(day)																						
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
1	主ルート 点滴静注	ケラニセロン注ハック 1mg/50mL	1	本 / body	30 分	●																				
		デキサト注射液 6.6mg/2ml	1	本 / body		●																				
		デキサト注射液 1.65mg/0.5mL	2	本 / body		●																				
2	主ルート 点滴静注	5%ブドウ糖液 250mL	1	本 / body	2 時間	●																				
		オキサリプラチン	130	mg / m ²		●																				
3	主ルート 点滴静注	生食 50mL	1	本 / body	5 分	●																				
4	経口投与	カペシタビン	9999	mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
		分2 朝夕食後																								
5	経口投与	デカドロン錠	8	mg / body			●	●	●																	
		分2 朝昼食後																								

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】
 カペシタビンは、C法で投与する。投与量は体表面積により、1日2回、day1夕食後-day15朝食後まで14日間服用し、その後7日間休薬
 day4のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる
 day1のデカドロン注は、6.6mgでもよい
 デキサメタゾンを積極的に使用できない場合は、デキサメタゾンday2~4の代わりに5HT3拮抗薬day2~4を追加する
 オキサリプラチン:希釈は5%ブドウ糖液のみ。